

# 令和2年度 一般会計補正予算（第1号） の概要について

新型コロナウイルス感染症の対応として町民・事業者の皆様の生活の下支えを柱として編成。また、特別定額給付金等の国の支援を町民に速やかにお届けするため必要な経費を計上しました。

## ■ 補正予算額（歳入歳出）

	補正額	備考
一般会計補正総額	1,403,600 千円	

## ■ 歳入

内訳	補正額	備考
特定定額給付金補助金	1,305,000 千円	対象 13,050 人
特別定額給付金事務費補助金	7,700 千円	
子育て世帯への臨時特別給付金補助金	16,500 千円	対象 1,650 人
子育て世帯への臨時特別給付金事務費補助金	2,400 千円	
寄付金	5,000 千円	
財政調整基金繰入金	67,000 千円	※

※新型コロナウイルス感染症対策のための地方創生臨時交付金については現時点で明確化されていないため、次期支援策と合わせ2号補正で計上の予定

## ■ 歳出

### ○ 各事務事業の概要

業務継続のための感染防止対策事業	2,130 千円	(総務課)
今後の感染が拡大期において町民生活に必要な役場業務を継続させるために、手指の他、什器などの消毒にも必要となるアルコールや、業務中のマスクなどの消耗品を確保します。新型コロナウイルス感染症 相談専用窓口の経費なども計上します。		
積算概要：消耗品 1,214 千円（マスク 10,000 枚 アルコール 200L 他） 通信費・委託費 440 千円（相談電話関係費用） 備品 476 千円（アクリル板、テーブル等）		

県外学生応援事業	880 千円	(総務課)
緊急事態宣言により県域をまたぐ移動に対し自粛が要請され、帰省することができない学生を支援するためお米5kgなどを届けます。		
積算概要：委託料 750 千円（対象想定 250 人×米発送委託 3,000 円） 消耗品 130 千円（レトルトカレー等）		

小中学生マスクコンテスト等開催事業	659 千円	(総務課)
休業により学校に来ることが出来ない児童生徒を対象にマスクコンテスト等を開催し、手作りマスク・川柳コンテストの参加賞と優秀作品には図書カード進呈。子供たちの想いが町民皆さんの元気にもつながると考えます。		
積算概要：記念品 659 千円（参加賞 児童生徒 1,264 人×500 円 優秀作品 27 点×1,000 円）		

町内飲食店等緊急支援事業	14,000 千円	(産業課)
感染症の影響で県の休業要請以前から急激に売り上げが減少した町内の飲食店や旅行業者を支援するため、一律 20 万円を支給します。		
積算概要：補助金 14,000 千円（支給額 200 千円×70 者）		

町内飲食店等復興食事券発行事業	2,000 千円	(産業課)
感染症終息後の町内飲食店の利用を促進するため、プレミアム付き食事券の発行を予定。5,000 円分の食事券を 4,000 円で販売し、プレミアム分を町が負担します。		
積算概要：負担金 2,000 千円（プレミアム分 1,000 円×発行 2,000 枚）		

特別定額給付金事業	1,312,700 千円	(健康福祉課)
「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」として簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため 10 万円を給付します。4 月 28 日には申請書を全世帯に発送し 5 月 15 日から順次給付を始めます。		
積算概要：給付金 1,305,000 千円（対象 13,050 人×給付金 100,000 円）事務費 7,700 千円		

子育て世帯の臨時特別給付金事業	18,900 千円	(健康福祉課)
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、児童手当（本則給付）を受給する、0 歳から中学生のいる世帯に対し、臨時特別の給付金を支給します。		
積算概要：給付金 16,500 千円（対象 1,650 人×給付金 10,000 円）事務費 2,400 千円		

新型コロナウイルス感染症対策基金	5,000 千円	(総務課)
新型コロナウイルス感染症の感染が広がる中、感染症対策に使ってほしいと現金のご寄付いただいております。感染症の終息の見通しが立たない現状で、皆様からのお志を今後の新型コロナウイルス感染症対策の費用として積み立て、今後の必要な事業に有効に活用します。		
積算概要：積立金 5,000 千円		

制度資金あっせん一般経費	30,000 千円	(産業課)
利子補給の期間を 1 年間から 3 年間に拡充するとともに、預託金を増資し円滑な融資を支援します。		
積算概要：預託金 30,000 千円		

まちづくり振興公社運営支援事業	15,000 千円	(産業課)
信州たかもり温泉の休業に伴う大幅な収益ダウンを補填します。		
積算概要：負担金 15,000 千円		

防災減災対策事業	715 千円	(総務課)
感染症が蔓延している状況の中で地震や風水害のための避難所を開設することに備え、現状で避難所運営に必要と想定されるアルコールやマスクの確保、個別スペース確保のための室内テントなどを確保します。		
積算概要：消耗品 715 千円 (マスク 10,000 枚、アルコール 100L、屋内テント 20 張り他)		

ICT 教育推進事業	696 千円	(教育委員会)
学校の休業の長期化に備えたオンライン授業のための環境整備として。WIFI 環境がない高森中学校 3 年生の家庭へモバイルルーターを貸し出します。		
積算概要：使用料 696 千円 (該当 29 家庭×6,000 円×4 か月)		

社会体育施設維持管理事業	900 千円	(教育委員会)
高森ドームは指定管理者の利用料収入のみ運営され町から指定管理料は支払っていませんが、感染症の影響で収入が無くなったため周辺も含めた施設管理費用分として指定管理料を支払います。なお、この間で仮に施設使用が再開した場合でも利用料は町の収入となります。		
積算概要：指定管理料 900 千円 (150 千円×6 か月)		

## 令和 2 年度 水道事業会計補正予算(第 1 号) の概要について

### ■ 補正予算額

	補正額	備考
収益的収入	▲7,447 千円	
水道使用者を支援するため、全利用者一律で使用料の一部を定額減免します。		
積算概要：使用料▲7,447 千円 (4,965 件×▲500 円×3 か月)		